

平成30年度 福祉従事者研修【課題別】

効率的に仕事の効果を生み出す 業務改善研修

目的

職員が前向きに業務に取り組むために必要なスキルと、現場の余裕を生み出し、職場を活性化するために求められるノウハウなど、日頃抱えている問題を改善・解決していくポイントを学びます。

効果

職員のモチベーションが下がることでどのような問題が起きるのか、また業務改善がどのようにモチベーションアップにつながるのかを学びます。
現場主導型での業務改善活動を通じて、職員の余裕と希望を見いだすことで、職場をさらに活性化させます。

日時

平成30年4月19日(木) 10時00分～16時00分

会場

佐賀県社会福祉会館(県社協会館) 3階大会議室 (佐賀市鬼丸町7-18)

受講対象 ・定員

中堅職員やリーダー等、現場において指導的立場にある方
60名

受講料

佐賀県社協会員:5,000円 (非会員:8,000円)税込

申込締切

平成30年3月30日(金) 午後12時00分
※定員に達した場合は早期に申込みを締切場合があります。
※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義・グループ討議 ◆ 業務の効率化の必要性 ・福祉事業における効率化 ・悪魔のスパイラルと天使のスパイラル
12:00～13:00 (昼食・休憩)	◆ 仕事の優先順位をつける ・優先順位の失敗が引き起こす問題 ・改善の方向性
13:00～16:00	◆ 業務の効率化を図るポイント ・業務分類による効率化すべき業務 ◆ 業務の阻害要因を除去する ・仕事の中断要因をコントロールする ・上司による中断要因を改善する ・事故、クレームなどの突発要因への対応

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。
※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

秋満 直人 (あきみつ なおと) 氏

エデュケーションパートナーズ代表(福岡市)
九州大学卒業後、株式会社岩田屋にて数々のプロジェクトを歴任。その後、麻生教育サービス株式会社に入社し、マネジメントコンサルタントとして医療・福祉系を中心とした研修・セミナー・コンサルティングなどで活躍。現在は、独立され、全国の医療・福祉施設や一般企業を中心に研修・コンサルティングなどを担当しており、幅広い活躍をしている。



受講者の声

『ついつい「仕方ない…」と思って諦めていたことも、改善できそうだと感じました』(40代・女性)
『施設に持ち帰り、客観的に現状の分析をして問題の解決をしていきたい』(30代・男性)